

平成 19 年度 工学研究科・工学部技術部 研修会報告

研修担当代表 涌井義一

標記の研修会を平成 19 年 12 月 4 日（火）に開催しました。研修会は技術職員 5 9 名・他学部技術職員 2 名・教員 7 名で合計 6 8 名の参加がありました。研修会プログラムは下記とおりです。今年度は特別講演として、航空宇宙工学専攻 佐宗章弘教授による「ロケットの過去、現在、未来について」のご講演を頂き、課題研修 6 件・研鑽研修 8 件の発表が行われた。

特別講演においては、題目にあるロケットの歴史に始まり、その種類・特長まで途中に質疑応答の時間を組み入れて説明して下さり、さらには将来の宇宙構想の話まで幅広く、難解になりがちな内容を親切丁寧に我々にも理解できるように講演して頂き、大変有意義な時間を過ごすことができました。

また、課題研修・研鑽研修の発表においては活発な質疑応答が行われ、発表内容は本号に掲載しました。これら課題研修・研鑽研修報告を対象にして、優秀チーム表彰の選考審査を 9 名の審査委員（佐藤一雄教授、中村新男教授、瓜谷章教授、松田勇教授、松村年朗教授、林統括技術長、佐々木技術長、涌井技術長、堀木技術長）により、「発表内容」・「発表技術」の観点から総合評価を厳正に行われた。その結果、「機械製作実習に関する教材の試作とその応用について」発表者 千田進幸、高木 誠、山本浩治、福森 勉と「PIC マイコン（16 ビット）の習得」発表者 福森 勉、増田俊雄の 2 件が優秀賞として表彰された。また、「WSUS を用いた AD による Windows Update の集中管理」発表者 藤原富未治、鬼頭良彦が特別賞として表彰された。引き続き佐藤一雄教授（優秀チーム選考委員長）より、研修報告の講評と優秀賞・特別賞の受賞理由を説明された。研修会の終了後、研修会場にて催した懇親会では技術情報交換が行われ、発表者につめより発表内容の確認する場面がみられた。

平成 19 年度 工学研究科・工学部技術部 研修会プログラム

開催日時：12 月 4 日（火）8 時 30 分～17 時 15 分

開催場所：ベンチャービジネスラボラトリー（VBL）3 階ベンチャーホール

8：30 受付

- 1．9：00 開会の挨拶
技術部長（研究科長） 小野木克明教授 発表者
- 2．9：20～11：46 課題研修報告（発表 15 分、質疑応答 5 分、交代時間 2 分）
（一鈴 12 分後、二鈴 15 分後、三鈴 20 分後）
 - 9：20～ 9：42 テンプレートエンジンを利用したアプリケーション開発
若松 進、 佐々木康俊、岡田佳浩、千代谷一幸、早川正人
 - 9：42～10：04 創造性実習用マルチメディア教材の開発と教育的効果の検証
山本浩治、藤原富未治、白木尚康、立花一志
 - 10：04～10：26 機械製作実習に関する教材の試作とその応用について
千田進幸、高木 誠、山本浩治、福森 勉
 - 10：26～10：40 [休憩]

- 10 : 40 ~ 11 : 02 粉末試料充填装置の開発
熊澤克芳、白木尚康、中西幸弘、森木義隆
- 11 : 02 ~ 11 : 24 名古屋大学における労働安全衛生マネジメントシステムの適応の検討
松浪有高、大久保興平、平墳義正、齋藤 彰
- 11 : 24 ~ 11 : 46 ミクロトームを用いた透過電子顕微鏡観察用超薄切片の作製
齋藤徳之、荒井重勇
- 11 : 46 ~ 13 : 00 [休 憩]
- 3 . 13 : 00 ~ 15 : 28 研鑽研修報告 (発表 10 分、質疑応答 5 分、交代時間 2 分)
(一鈴 7 分後、二鈴 10 分後、三鈴 15 分後)
- 13 : 00 ~ 13 : 17 Framework によるアプリケーション開発技術の習得
若松 進
- 13 : 17 ~ 13 : 34 遠隔監視とデータ収集システムの検討
熊沢正幸
- 13 : 34 ~ 13 : 51 WSUS を用いた AD による Windows Update の集中管理
藤原富未治、鬼頭良彦
- 13 : 51 ~ 14 : 08 PIC マイコン (16 ビット) の習得
福森 勉、増田俊雄
- 14 : 08 ~ 14 : 20 [休 憩]
- 14 : 20 ~ 14 : 37 バーチャル計測器を用いた計測技術の習得と応用
澤木弘二
- 14 : 37 ~ 14 : 54 スターリングサイクルを利用した温度差発現装置の試作と検証
中木村雅史
- 14 : 54 ~ 15 : 11 名古屋大学における安全教育教材の電子化
平墳義正、中務孝広
- 15 : 11 ~ 15 : 28 蛍光 X 線分析装置による粉体試料中の元素の定性について
永田陽子、日影達夫
- 15 : 28 ~ 15 : 40 [休 憩]
- 4 . 15 : 40 ~ 16 : 40 講 演 「ロケットの過去、現在、未来について」
航空宇宙工学専攻 佐宗章弘 教授
- 16 : 40 ~ 16 : 50 [休 憩]
- 5 . 16 : 50 ~ 17 : 10 審査結果の発表
- 6 . 17 : 10 ~ 17 : 15 閉会の挨拶
統括技術長 林達也
- 17 : 30 ~ 19 : 30 懇親会